

歯科材料6 歯科用印象材料
一般医療機器 歯科適合試験用材料 70881000
ファインチェッカー

【禁忌・禁止】

本材又は類似成分に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

〔成分〕

| 構成 | 性状 | 成分 |
|--------|------|--|
| ベース | ペースト | ポリメチルヒドロジェンシロキサン、ジビニルポリジメチルシロキサン、無水ケイ酸、その他 |
| キャタリスト | ペースト | ジビニルポリジメチルシロキサン、無水ケイ酸、触媒、着色材、その他 |
| 遅延材 | 液 | ポリジメチルシロキサン、反応抑制剤 |

〔原理〕

ジビニルポリジメチルシロキサンへのポリメチルヒドロジェンシロキサンの付加反応により硬化し、ゴム質弾性体となる。

【使用目的又は効果】

歯科補綴物の口腔内での適合状態をチェックするための印象採得に用いる。

【使用方法等】

- 1) 必要量のベース及びキャタリストを等量になるように、紙練板上に押し出します。
- 2) 紙練板上のベース、キャタリストのむらがなくなるまで、約20秒で均一に練り上げます。
- 3) 補綴物に盛り、口腔内に圧接し、約3分間保持します。
- 4) 口腔内の印象材が硬化したことを確認してから撤去し、流水で洗浄した後、印象材の厚みを観察し、適合を判断します。
- 5) 操作時間の調整には、練和時に遅延材を適量加えて使用します。ベース、キャタリスト各5cm（約4g）の時、遅延材1滴で約15～20秒操作時間が長くなります。

〔使用方法に関連する使用上の注意〕

- 1) ベース、キャタリストは同一ロットの組み合わせで使用すること。
- 2) ベース、キャタリストは等量で使用すること。
- 3) 下記の材料は硬化の妨げになることがあるので、接触または混入を避けること。
縮合型シリコーン印象材
ポリサルファイド（チオコールラバー）系印象材
ユージノール系材料
未硬化のコンボジットレジン、アクリル系レジン
- 4) ラテックス製の手袋を使って練和しないこと。
- 5) ベース、キャタリストのチューブのキャップをお互いに取り違わないように注意すること。
- 6) 気温が高くなると、操作可能時間が短くなるので注意すること。

【使用上の注意】

〔重要な基本的注意〕

- 1) 本材の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状が現れた患者には、使用を中止し、医師の診察を受けさせること。
- 2) 本材の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状が現れた術者は、使用を中止し、医師の診察を受けること。
- 3) 本材または練和物は目に入らないように注意すること。万一目に入った場合には、すぐ大量の流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。

- 4) 流動性が良いので、口腔内挿入や圧接時には特に咽頭部へ流れ込まないように注意すること。（必要以上に練和物を盛りつけず、また特に咽頭部には盛らないこと。口蓋部からの流出に注意し、気管への迷入、誤飲は絶対に避けること。）
- 5) 採得した印象は血液、唾液などを十分に洗浄した後、必要に応じて消毒すること。

【保管方法及び有効期間等】

〔保管方法〕

- ・本材は、直射日光、火気を避け常温（15～25℃）で保管すること。
- ・開封後は、密閉して保管すること。
- ・本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

〔有効期間〕

本材の使用期限は包装、容器に記載のとおり。

〔当社データによる〕

（例） YYYY MM DD は 使用期限 YYYY 年 MM 月 DD 日を示す）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 株式会社 松風
住所 〒605-0983
京都市東山区福稲上高松町 11
電話番号 075-561-1112

取扱説明書等をご参照ください。